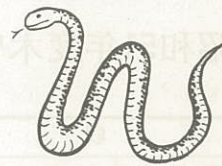




# 賀 1977 春



## 海部土地改良区

理事長	吉川 博	理事	服部 金藏
理事	堀田 秀丸	〃	阿部 親衛
〃	五島 利夫	〃	野口 繁一
〃	山森 鎌一	〃	大橋 才一
〃	石原 正雪	総括監事	加藤 重秋
〃	津坂 信雄	監事	山田 清敏
〃	日永 信弘	〃	横田 良金
〃	伊藤 清蔵	参与	井桁 克
〃	後藤 繁重	〃	鷲野 栄一
〃	日比野 真一	〃	横井 武憲
〃	加藤 新松	〃	伊藤 俊一
〃	佐藤 武春	〃	大木 利之
〃	伊藤 正信	〃	立松 義勝
〃	大野 秀松	〃	山内 勉
〃	佐藤 和治	〃	山田 平左衛門
〃	浅野 東一	〃	佐藤 博

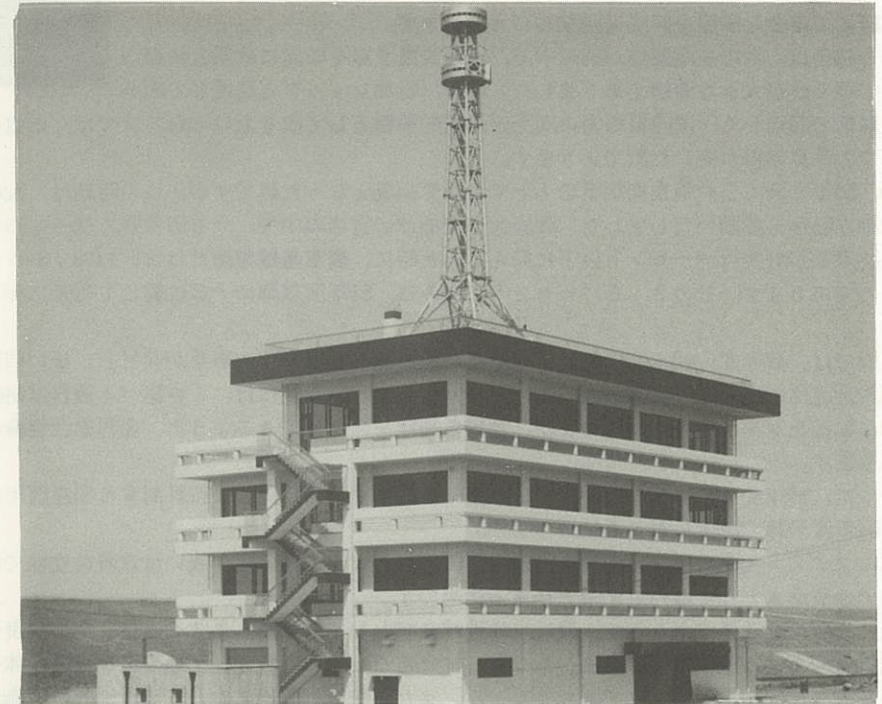
今年もよろしく御指導賜わりますようお願い申し上げます。

事務局長	山田 孝一	技師	浅井 重信
次長兼	高須 六平	主事	伊藤 和子
工務課長	横田 廣	〃	杉木 明美
庶務課長	河辺 豊秋	〃	横井 敦子
主査	関山 利和	主事補	渡辺 洋子

# 海部土地改良区広報

表題 吉川 博

昭和52年1月1日発行 No. 2  
 発行所 海部土地改良区  
 所在地 津島市西柳原町1-14  
 電話 津島(0567)28-1965  
 印刷 一葉綜合印刷(株)



遠隔操作方式による水公団総合管理所



## 年頭に当って

理事長 吉川 博

組合員の皆様、新年明けましてお目出度うございます。  
 木曾川総合用水事業も関係の皆様方の御協力と御推進の賜もので、着々と工事も進展しております。  
 昨年は馬飼の頭首工の完成を初めとし、祖父江地区、八開地区、立田地区まで海部幹線水路が完成し通水祝いを行い長い間の水との闘いの労苦をそれこそ水に流し心から喜びを分かち合いました。  
 本年度は旧弥富町地内で幹線水路等の工事が着々と進められております。今後三重県との問題も解決され一日も早く所期の目的である木曾川の清流が末端まで通水できる事を念願する次第であります。  
 昭和52年も海部土地改良区の皆様方と共に事業推進に努力する所存であります。一層の御協力をお願い申し上げ、新年の御挨拶といたします。



# 新年あいさつ

全国土地改良事業団体連合会理事  
参議院議員 梶木又三



明けましておめでとうございます。皆様のますますの御発展を心からお祈り申し上げます。

土地改良議員として働かせて頂くようになってから早や5ヶ年半が経ってしまいました。皆さんの御期待にどれだけお応えすることが出来たろうかといろいろ反省する訳であります。それでも、またたく間に過ぎ去ったように感じますこの期間には、土地改良推進にとって窮めて重要な事態を何度も経験したと思います。

まず46年から48年は、米の生産調整が続く中で、土地改良予算を如何に政策と結びつけて、拡大してゆくかが大きな問題でありました。48年、石油ショックと前後して起きた世界的食糧事情の逼迫から、国内自給力の向上が国民的課題として取り上げられるまでは、正直のところ非常に苦しい情勢下での予算獲得が続いた訳であります。

それから49、50年と続く公共事業抑制策のもとでの予算編成となった訳ですが、この時期は、大蔵政務次官として財政当局側の立場から参画いたしました。到底大きな伸びの望めぬ中で、今も印象強く残っておりますのは50年度予算で、公共事業が軒並み百パーセント以下に抑えられた時に、農業基盤整備だけは、103.5パーセントを必死に確保したことであります。この3.5パーセントの重みは、51年度以降の予算に窮めて有効に働くことになったと思えます。

また、制度面では、47年度、48年度にそれぞれ総パ、農村環境整備モデル事業が発足し、長い宿願であった農村の総合整備が土地改良の手により実施されることとなりました。51年度には、ミニ総パ（農村基盤総合整備事業）が主として中山間地を対象に新設されるに及び、全国各地域をカバーできるように、農村総合整備の態勢が出来上がった訳であります。

更にもう一つは、50年度で打ち切りとされていた通年施行補助金の延長と、特計制度に国営農用地開発事業を加えることが、51年度予算で決定したことであります。

このようにみますと、大変重要な土地改良行政の展開に対して、国会の場、或いは政府の立場で働かせて頂きましたことは、土地改良人として本当に光栄と存ずる次第です。

さて、いよいよ52年度予算であります。最近、各地域に参上して特に感じますことは、土地改良によって、地域農業全体の流れを変えようとする強い意欲がみなぎっていることであります。土地改良が地域全体の経済活動の基礎づくりに果す大きな役割を示すものでありましょう。また、昨年冷害においては土地改良実施地区の強さが注目され、事業促進の気運が被災地に急激に高まっております。

私は、土地改良事業が、今その成果を着実に上げていることを肌と感じ、大きな嬉しさと同時に、一層の使命感に緊張せざるを得ません。

今年は、私にとりましては、心を新にして頑張らねばならない重大な年となりました。これからも、是非皆様の御指導、御鞭撻のもと、土地改良一筋に精一杯働かせて頂きますことを、心からお願い申し上げます、新年のあいさつにかえる次第であります。

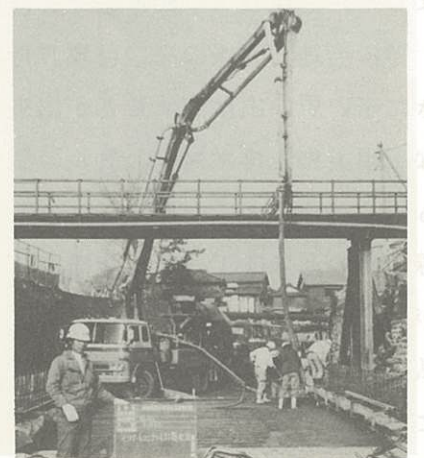
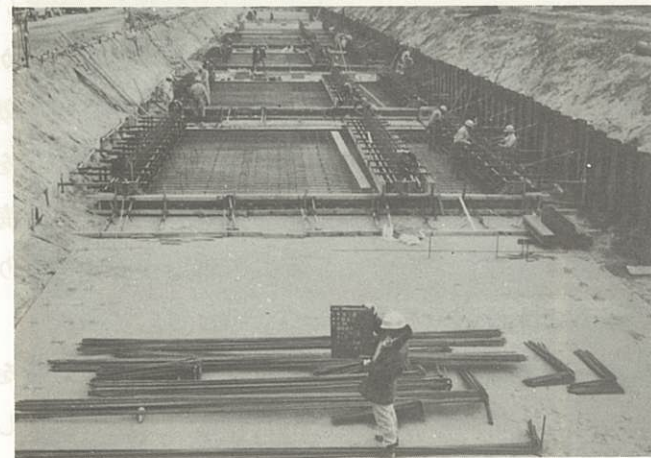
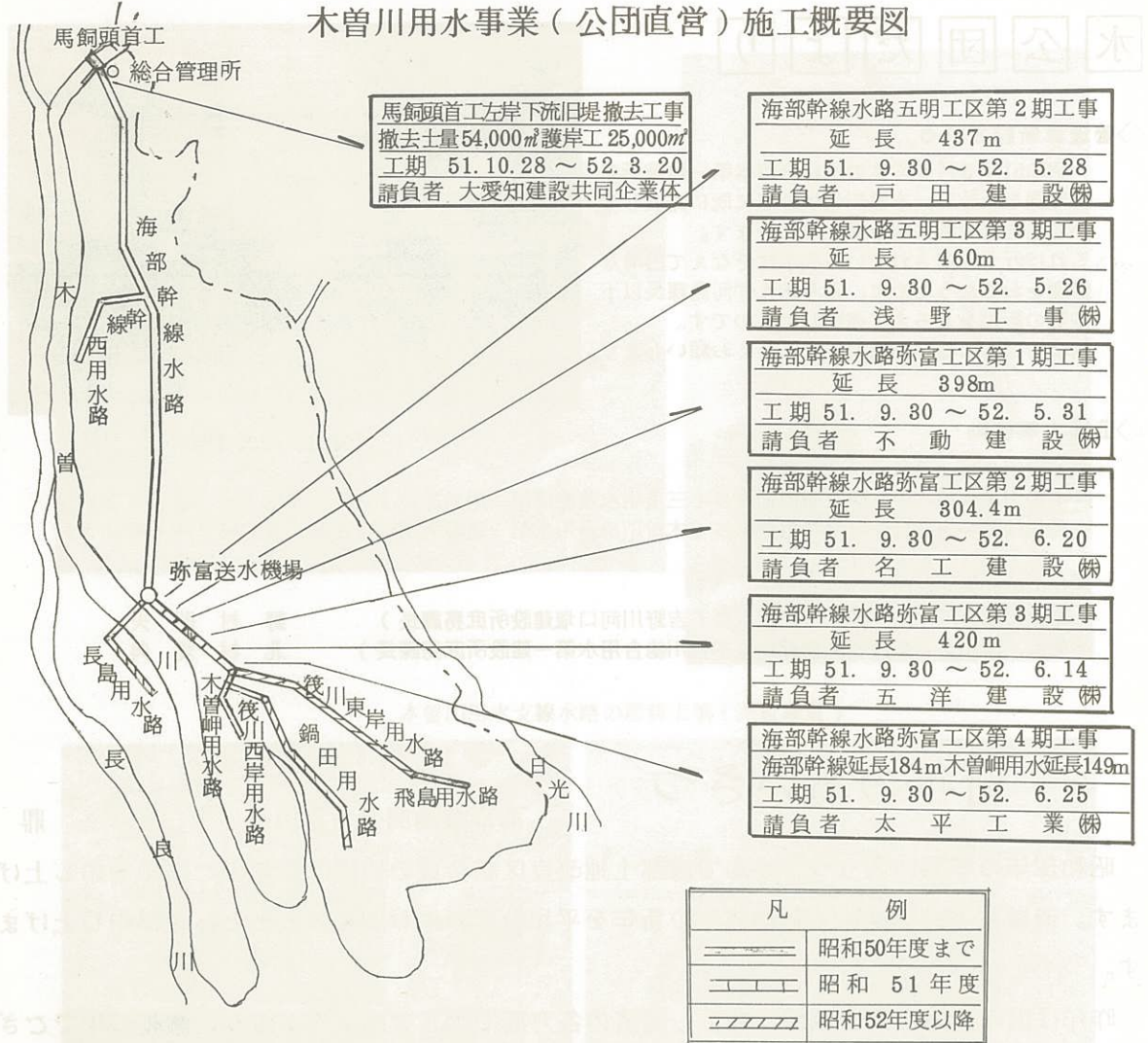
## 昭和51年度(公団直轄)概要について

明けましてお目出とうございます。木曾川総合用水事業も皆様方の絶大なる御協力と御推進の賜で、工事は着々と進展しております。又、工事施工現場の地元の方々には何かと直接御厄介をかけていますが、御協力誠にありがとうございます。誠意をもって工事を施工致しますので、今後共よろしく御願い申し上げます。現在までの工事の進捗状況、昭和51年度の施工状況、来年度以降の工事量は、別図のとおりであります。

即ち、木曾川大堰、海部幹線水路の大部分が竣功しております。今年は、木曾川の清流が所期の目的、方法で通水出来る様頑張ります。次に、更今後後の施工にまつ地域が多いので、成るべく早くこれが末端に届く様、早期完成を目指して努力いたします。今後共よろしく御指導の程お願い申し上げます。

水資源開発公団木曾川総合用水  
第一建設所長 長野 惇

## 木曾川用水事業(公団直管)施工概要図



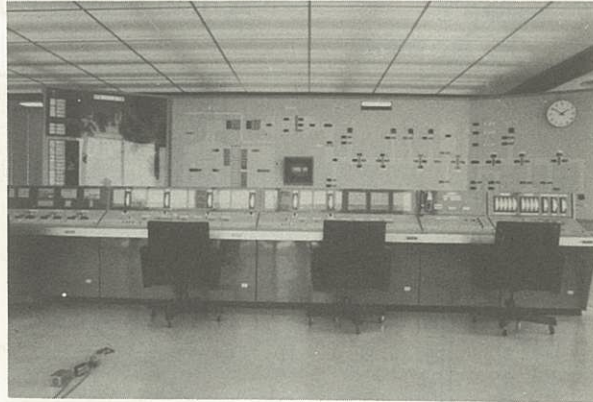
急ピッチで完成を目指す海部幹線水路工事(公団直轄事業)



# 水 公 団 だ よ り

## ◇管理課新設される

昭和51年5月から木曾川総合用水第一建設所に管理課を新設し、木曾川大堰地点に既に完成している総合管理所に居を構えております。これは近く予定されている取水にそなえて円滑な管理をおこなうために、とりあえず河島課長以下6名の新鋭をそろえて発足したものです。何卒皆様方の暖い御協力をよろしくお願い致します。



(総合管理所管理室内計器盤)

## ◇公団人事移動

昭和51年9月1日付

木曾川総合用水第一建設所用地課長(三重用水建設所第二用地課長) 花 木 昭 夫  
 琵琶湖開発事業建設部第二用地課長(木曾川総合用水第一建設所用地課長) 山 根 好 昭

昭和51年10月1日付

木曾川総合用水第一建設所庶務課長(吉野川河口堰建設所庶務課長) 野 村 則 夫  
 滝沢、浦山ダム建設所庶務課長(木曾川総合用水第一建設所庶務課長) 北 村 愛 典

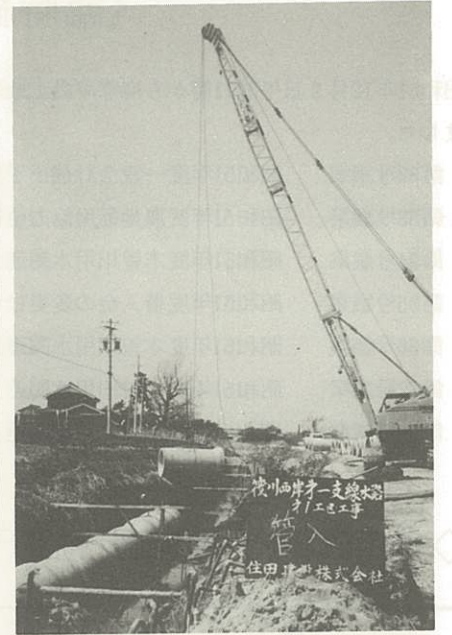
## 新年のあいさつ

海部農地開発事務所長 小 塚 鼎

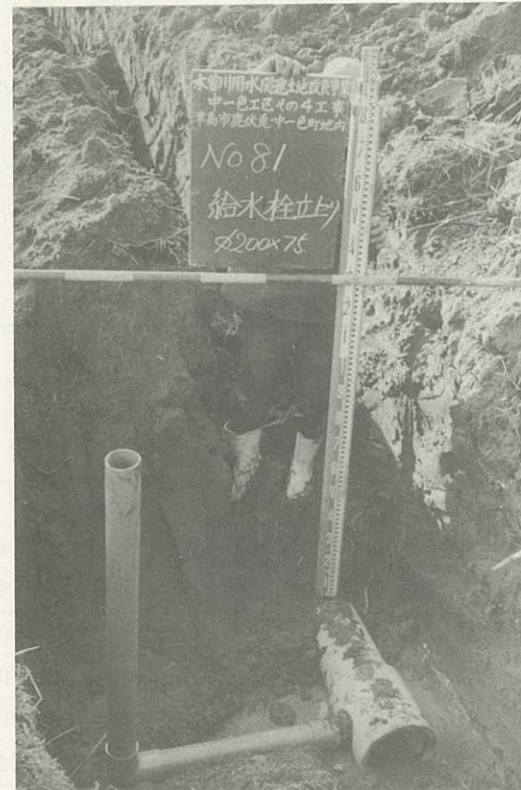
昭和52年の年頭に当たって海部土地改良区組合員の皆様へ新年のご挨拶を申し上げます。皆様益々御壮健にて昭和52年の新年を平和のうちにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は国の内外を問わず政治・社会・経済の各方面で大きな出来事があり、激動の年でした。台風17号や60年振りと言われる冷害、国外に於ては未曾有の大渇水等でございました。特に当地と関係の深い台風17号につきましては、2週間余り皆様方と共に排水と戦ってきた辛い思い出は消すことが出来ません。本年も皆様方の心を心として継続事業の有効適切な工事実施と排水対策の計画の樹立等新施策を一步一步前進させ、このつらい思い出を一刻も早く消すことに力を注ぎたいと思います。木曾川用水事業につきましても頭首工、海部幹線工事の進捗により発足時描いた希望に着々達しつつありますので木曾川の清流によりかんがい用水には安心して本当の営農が出来るよう最善の努力を重ねたいと思います。

私共の行なっています土地改良は高能率高性能な農政が展開され、高福祉農村の建設を計るためのもので、我々の仕事が順調に進むことを祈ると同時に皆様方の御協力をお願いして新春のご挨拶といたします。



木曾川用水支線水路の埋管工事(県営事業)



木曾川用水関連土地改良事業の埋管工事(団体営事業)



### 《臨時総代会開催される》

昭和51年12月2日午前11時から海部津島土地改良会館において臨時総代会が開催され、次の各議案が審議可決されました。

- 第32号議案 昭和51年度一般会計補正予算について
- 第33号議案 昭和51年度農地転用協力金特別会計補正予算について
- 第34号議案 昭和51年度木曾川用水関連土地改良事業計画の変更について
- 第35号議案 昭和51年度借入金の変更について
- 第36号議案 昭和51年度木曾川用水関連土地改良事業費等資金貸付契約の変更について
- 第37号議案 昭和51年度木曾川用水関連土地改良事業特別会計補正予算について
- 第38号議案 昭和51年度木曾川用水関連土地改良事業委託契約の変更について

### ◇昭和51年度一般会計補正予算◇

収 入				支 出			
款	既定予算額	補正予算額	予算額計	款	既定予算額	補正予算額	予算額計
1. 組合費	8,700 円	0 円	8,700 円	1. 事務所費	22,810 円	△ 534 円	22,276 円
2. 委託費	5,050	0	5,050	2. 選挙費	1,500	△ 849	651
3. 繰越金	1,000	3,042	4,042	3. 委託費	4,180	220	4,400
4. 繰入金	16,000	△ 3,500	12,500	4. 負担金	100	0	100
5. 雑収入	1,000	△ 705	295	5. 職員退職給与積立金繰出金	1,140	0	1,140
				6. 償還金	2,000	0	2,000
				7. 予備費	20	0	20
合 計	31,750	△ 1,163	30,587	合 計	31,750	△ 1,163	30,587

### ◇昭和51年度農地転用協力金特別会計補正予算◇

収 入				支 出			
款	既定予算額	補正予算額	予算額計	款	既定予算額	補正予算額	予算額計
1. 農地転用協力金	25,700 円	4,000 円	29,700 円	1. 事務所費	6,260 円	△ 2,116 円	4,144 円
2. 繰越金	3,000	5,384	8,384	2. 還付金	500	0	500
3. 償還金	2,000	0	2,000	3. 積立金	23,700	15,000	38,700
4. 雑収入	16,000	0	16,000	4. 繰出金	16,000	△ 3,500	12,500
				5. 予備費	240	0	240
合 計	46,700	9,384	56,084	合 計	46,700	9,384	56,084

### ◇昭和51年度木曾川用水関連土地改良事業特別会計補正予算◇

収 入				支 出			
款	既定予算額	補正予算額	予算額計	款	既定予算額	補正予算額	予算額計
1. 特別賦課金	3,008 円	△ 26 円	2,982 円	1. 事務所費	7,804 円	3,122 円	10,926 円
2. 補助金	481,719	△ 5,147	476,572	2. 事業費	21,799	△ 3,243	18,556
3. 長期借入金	233,726	△ 6,293	227,433	3. 委託費	653,422	△ 8,637	644,785
4. 雑収入	247	0	247	4. 償還利子	34,620	△ 2,700	31,920
				5. 負担金	1,002	△ 8	994
				6. 予備費	53	0	53
合 計	718,700	△ 11,466	707,234	合 計	718,700	△ 11,466	707,234

## \* おしらせ \*

#### ●組合員の資格得喪の通知について

組合員の異動にともなう名義変更は土地改良法第43条の規定により土地改良区の地区内の土地の全部又は一部について組合員たる資格を取得し又は喪失した者は、その旨を土地改良区に通知しなければならない義務があります。是非本区事務局へお通知下さい。

提出用紙は本区事務所  
(津島市西柳原町 1-14 電 28-1965) にあります。

#### ●農地転用の手続きについて

農地転用(農地法第4・5条)されるときは、土地改良区へ農地転用協議の手続きを必ずして下さい。

また公共事業(道路、鉄道、河川、公園等)の用地として転用される農地についても転用協力金が徴収されますので、用地買収等の折には協力金を含めて交渉をされるようお願いします。

#### ●農林漁業資金及び県資金借入金の償還に伴う特別賦課について

昭和46年度に木曾川用水関連土地改良事業で施行した地区については、借入金の償還が昭和52年度より始まります。

関係地区組合員には特別賦課金が賦課されますので、その折はよろしくご協力下さるようお願いいたします。

#### ●川(水路)をきれいに

本年も通水時期が間近にせまっております。最近水路へのゴミ投棄が急激に増加し水路の管理者は非常に迷惑しております。上水道の水が人間の飲料水であれば、農業用水は我々の大切な耕地の飲料水です。木曾川用水事業で造成した水路にはゴミ投棄防止の立札等を立てないよう自分達が利用する水路を大切にしよう心掛けましょう。